



周防大島町

SUO-OSHIMA TOWN

周防大島町の推進構想

- 1 周防大島町の地域連携教育の成果と課題
 - (1) 成果：学校運営協議会を通じた地域の魅力の共有化
 - (2) 課題：広域化した中学校区の地域連携教育の効果的な推進
- 2 課題解決に向けた重点取組事項
 - (1) 9年間を見通した「学校・地域連携カリキュラム」の作成
 - (2) 児童生徒参加型学校運営協議会又は熟議の実施
 - (3) 地域連携活動支援員、担当教職員、学校運営協議会委員等の研修会の実施
 - (4) 統合中学校の協育ネット組織の立ち上げ
- 3 重点取組事項の進捗を測る指標
 - (1) 中学校区における小中合同学校運営協議会や協育ネットを活用した、小中9年間のカリキュラムの見直し
 - (2) 地域連携活動支援員、担当教職員、学校運営協議会委員等への研修会の開催（年2回）
 - (3) 教育委員会による、各校の「学校・地域連携カリキュラム」の把握

※下の3枚の写真は「学校・地域連携カリキュラム」見直しの熟議の様子



活動取組

地域学校協働活動推進員研修会

地域連携教育の充実に向けた取組



町内2つの中学校区で4名の地域学校協働活動推進員を委嘱し、役割の確認や各地域でどんな活動ができるか話し合いを行った。

周防大島町立三蒲小学校 明新小学校、沖浦小学校

3校合同自然体験プログラム



B & G海洋センター指導員の協力のもと、自然体験活動(海岸清掃、カヌー体験)を実施した。

周防大島町立島中小学校

児童参加型学校運営協議会



毎年、地域の課題について考え、今年度は「防災」をテーマに話し合った。今後、地域の方と合同で避難訓練を行う予定である。

周防大島町立安下庄小学校

地域との連携による伝統芸能の継承



地域の方の指導のもと、地域で受け継がれている「橘音頭」を練習し、運動会で披露した。